



編集・発行 山見妙勢能
山見妙勢能報部
〒563-0132
大阪府豊能郡野間中
電話 072-739-0329
FAX 072-739-2883

顛倒の衆生

こんどうのしゅじょう

偉美理庵

気のせいのか歳のせいか、年々忙しさが増しているよ
うな気がする。

そんな話をしていたら、他にもそう思っているとい
う人が少なくないことが
判った。

大阪から東京まで行つて
くるにしても、昔なら夜行
列車を使つても二日はかか
るところだが、今は新幹線
を使つて一日で充分往復で
きる。飛行機なら何往復も
できるほどだ。時間はずい
ぶん節約できるはずだ。通
信にしても、手紙のやりと
りではなく、パソコンなど
を使ったメールのやりとり
なら即時に用が足せる。そ

れなのに、昔より忙しく
なってきたというのだ。

便利になった分、私たち
は待つ事ができなくなつて
きたのかもしれない。今す
ぐに返事を貰う、あるいは
返事を出さないと気が済ま
なくなっているのではない
だろうか。その結果、ある
程度仕事をためて、優先順
位を決めてかかれたいの
に、たとえ後からゆつくり
取りかかれれば良いものでも
目の前に積まれた順に取り
かかることになり、そう
いった仕事に振り回され
て、大事なことを後に回し
てそれだけで一日が終わつ
てしまうことになる。

ところで、私たちにとつ
て一番大事な事とは一体何
だろうか。まず家族や自分

が無事安穩に暮らしていく
ことであろう。その第一は
食ふことと寝ること、つ
まり生命の維持である。そ
して次にはより良い人生を
快適に過ごすことだ。

私自身、食ふの間、寝る
間を惜しんで仕事に没頭す
るといふ時もあるが、お釈
迦さまだつて不眠不休で生
涯通されたわけではない。

お経に「顛倒の衆生」と
いう言葉がある。本当に大

切なもの、大事なことを忘
れて目先の些末事に振り回
されているのが、私たちの
姿だと説く。そんな私たち
を仏さまは優しく見守り、
私たちがいつか大事なことに
気付いたときにはすぐに
も手を差し伸べ、導き救お
うとされているのである。

合掌し南無妙法蓮華経と唱
えることにより、その仏さ
まの手にすがることができ
ると説かれるのである。

《法華経に学ぶ現代》

純智庵

諸子

子供のような大人たち

幼稚にして

国の行く末考えず

未だ識る所

目先の勝ち負けこだわって
ウソと非難に明け暮れる
呑ませてやろうか針千本

あらず

戲處に

正しい見識身につける
それでなければ子供から
大人はズルイと嗤われる

戀著せり

『譬喩品第三』

【4月の主な行事】

☆開運祭 20日(木)終日

※寺務所窓口にて開運守授与
☆星嶺祭(こどもまつり) 29日(祝)

11時30分 星の子パレード
11時45分 子供祈願大法要
※法要後は人形劇、太鼓演奏、
かわいいポニーも来山！
星嶺祭参加者募集！

☆星の子(祈禱料三〇〇〇円)
参加希望者は11時に集合

★写経会 9日(日)11時

★月例祈願法要 15日(土)13時

★星嶺演奏会 16日(日)11時

★星嶺茶論 16日(日)13時

★鷗様月例祭 22日(土)15時

☆妙見大菩薩年大祭 15日(月)

11時 特別加持
11時50分 法話倉橋観隆師
13時 星嶺にて祈願法要

※特別加持祈禱ご希望の方は
事務所にて受け付けています

★写経会 14日(日)11時

★鷗様月例祭 22日(月)15時

※火伏守札を授与
★星嶺演奏会 21日(日)11時
★星嶺茶論 21日(日)13時

《交通のご案内》

◆ケーブル&リフト毎日運行中

ストレスを味方にする

相川大輔

四月を迎え、能勢もようやく暖かく、山々は益々青く、春の到来を感じる。この時期、読者のご家族のなかにも、小中高の学校や大学へ入学される方、あるいは新社会人となる方がおられるのではないだろうか。

しかし、そういった新生活を迎えるためには、苦しい入学試験や入社試験をくりぬける必要があったのではないだろうか。筆者も皆さんと同じように入学試験や入社試験を経験したことがあるが、その緊張感とあったらとんでもなく大きなものであった。

現代心理学の中に「ストレスマネジメント」という考え方があり、それによると、そういった緊張はストレスが原因であるという。また、ストレスにはよい働きをする場合と悪い働きを

する場合があるようだ。

例えば、入学試験や入社試験以外にも、人前で発表したりスポーツの試合に出たりした時、緊張しすぎてしまい、頭や体が思うように動いてくれないといった経験をもつ方も多いと思うが、これはストレスの働きが悪い形で現れた場合だ。また、アスリートが公式試合で自己最高記録を出すこともよくあるが、これは、適度の緊張が集中力を高めてくれるためで、ストレスの働きがよい形で現れたということである。

ストレスの働きにより、良い結果と悪い結果になる場合があるということだ。では、いったいどうすればストレスの働きをよくすることができるのか。それは小さな成功体験を積み重ねることにより、自信や達成感をより多く心で味わうことで可能となる。つまりは練習、訓練、日々の精進が

趣味を兼ねてホームページを作っている。プロほどではないが、見た目だけはなんとかそれっぽくなった。

だが、プロと素人の大きな違いは、想定外をどこまで想定できるかだと言われる。特定の環境できちんと見られても、素人が作ったものは独りよがりで、

☆☆☆☆星のたより☆☆☆☆

どこか抜け落ちがあったりする。

これは会話も同じで文化や背景が違うと同じ言葉でも話が伝わらない。ちなみに、どこまでも想定しどんな人にも分かるように話せるのがお釈迦様だ。

私も大切な教えを皆に伝えられるよう精進していきたい。

U.K

暦のあれこれ

六曜(三)

六曜の読み方、意味を先月より引き続き紹介します。

先負「せんまけ」と一般的に読まれ、元は小吉とされた吉日

日でしたが、現在は先勝の逆で何事も控えめにし、相手の出方を待つのが良い日とされています。

大安「たいあん」と読まれ元は「泰安」と書かれたようです。何事にも良い吉日とされ、結婚式場が満員になる日でもあります。多くの人が何か事を起こす日に選ばれているのではないのでしょうか。

赤口「しゃつく」という読みが一番使われているようです。六曜の中で唯一時代によって意味が変化しなかった日で、赤の字が血を連想させ、恐れられたのでしょうか、元は陰陽道での凶日とされていました。今でも、お昼(午の刻)以外は凶とされ、祝い事は大凶となっています。

俳壇

(みのり)

煙出しの屋根を包める春霞

四ツ手網罟に広ぐ白魚漁

そぞろ行く若人ふたりつくしんぼ

おもちゃめく一輛電車夕霞

薬屋のみやげ赤青ゴム風船